



桃三小

令和3年度1月号 No.598

令和4年 1月 11日

杉並区立桃井第三小学校

校長 末永 弘

大切にしたい教育 みんなのしあわせを創る杉並の教育

寅(とら)年 素敵な自分になるために 未来を拓く

校長 末永 弘

明けまして おめでとうございます

年頭にあたり皆様のご多幸をお祈り申し上げます。本年も全教職員で力を合わせて、子どもたちの健やかな成長を目指して教育活動に取り組んでまいります。

年も旧を倍して、よろしくお願ひ申し上げます。

今年の干支は壬寅。「虎は千里行って千里帰る」と言う諺があります。虎は一日に千里の道を進み、巣穴にいる自分の子どもを思って、また千里の道を戻ってくることから、子を思う親の深い情愛のたとえにされています。さらには活力に満ちた、行動力のあるさまのたとえにもなっています。

寅年の年頭に臨み、自らも虎のように在りたいと思いを新たにいたしました。

いよいよ最後の学期を迎えました。子どもたちにとって学年の総まとめの時期ですが、学校にとっても一年間の教育活動をきちんと振り返り、次年度に向けての改善策を考えていく大切な時期です。そのために保護者の皆様に「教育調査」を実施いたしました。ご協力ありがとうございました。教育調査の結果につきましては、「学校便り2月号」でお知らせいたします。

3学期を迎えるにあたって、子どもたちに是非、身に付けてほしい力があります。それは「聞く・話す」力を高めていくことです。

子どもたちの会話を聞いてみると、主語がない会話が多く見られます。

具体的には「話す力」は相手の話をよく聞いて、自分の考えを聞き手に分かりやすく伝えることができるようになります。そのためには、5W1H「いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように」を常に意識することです。「聞く力」は相手の話を聞き、相手の話の意図を常に考えることによって身に付き、自分の知識をも豊かにします。

今後、社会はさらにグローバル化していきます。その中にあって、常に相手を意識して話をしていくことが、自分の考えを理解してもらうことにつながっていきます。この力もまた、これから社会をたくましく生きていくために必要な力になっていきます。

「素敵な自分になるために 未来を拓く」第一歩です。

1月の生活目標「友達を大切にしよう」

新しい年がスタートしました。3学期は、学年のまとめの時期に入ります。寒い季節ですが、心も身体も健康・安全に過ごして、しっかりと今年度のまとめをしていきます。

1月は「友達を大切にしよう」を生活目標に、「友達の良いところを見付ける」、「優しい言葉かけをする」、「相手の気持ちを考えて行動する」、「友達と協力する」などを目標にして取り組みます。自分が大切にされる経験や自分を大切に思う気持ちは、友達を大切にすることにつながると考えます。ご家庭でもこの機会にお子さんの良いところを見付け、優しい言葉でたくさんほめて、認めていただければと思います。